

10月5日投票  
市長選挙

# ギャンブル施設はいらない! 密室・利権政治はゴメン!

## みなさんの願いを とどける選挙です

### ギャンブル施設はいらない!

戦後復興を理由に国が競馬、競輪、競艇のギャンブルを公認。競輪場は、全国に43か所、69か所の場外車券売り場が設置。ギャンブル施設はいらないの声と運動が各地で起こっています。金沢市での設置計画では一日300人から350人が入場し、年間20億円の売り上げを見込んでいます。

### 住民の声をあつめてストップ

競輪場外車券売り場の設置計画の市内大徳地区では、学校、保育所などが近くにあり、児童、生徒への悪影響、住環境の悪化に不安を募らせ、反対の署名運動が広がりました。3千名を超える署名と町会をはじめ諸団体から反対の表明があいつぎ、共同が広がる中、設置反対の議会陳情が採択されました。

### ますさんは一貫して 設置にNO!をとどけて奮闘

競輪場外車券売り場の設置計画反対の住民の運動を一貫して激励。前市長の設置同意文書が明らかになると経済産業省に直接経過を確認するなど事態の解明に奮闘。清潔、公正・公平の共産党の議員だからこそ市民の立場でがんばることができたのです。



疑惑にメス、利権政治の一掃  
できる人を送り出そう

#### 前市長

密室談合、利権政治の実態が次々に明るみに!

- ① 4年前の市長選挙の時、山野市議(当時)が業者と念書を交わし、立候補。
- ② 当選すると山野市長が市議の立会いで「設置同意」文書に署名・押印。  
→ 1年8か月後に明るみになり、大問題に。  
山野市長は「陳謝」だけ。
- ③ 設置同意文書が山野氏の私印だったことなどによって経済産業省は不許可に(2012年5月)。すると市長は、業者のビルを市がリサイクル施設に年2千万円で借り上げる代替案について話し合う(2012年6月)。

#### 自民党の前県議

自民党3人の市議が関与。  
密室・利権政治に反省なし

市長と業者との話し合いに参加したり、業者の意向を伝えるなどしたのが3人の自民党市議です。自民党・金沢市の責任者だったのが、この前県議です。自浄作用もなければ反省もありません。

#### 元民主党・前県議

国民を裏切った民主党。  
利権政治NO!の声に背を向ける

市政の混乱をただすとした元民主党・前県議。疑惑の究明や利権政治やめての市民の声には背を向けています。これでは清潔、公正・公平な市政のかじとりはできません。

利権政治を  
なくしてこそ市民の  
願いが実現します

### 女性市長の誕生で、清潔、公正・公平な市政を

密室、利権政治の真相の徹底究明をはかり、その大掃除をすることが求められています。そして、市民生活、地場の業者からの悲鳴の声が相次いでいます。

今こそ、市民の暮らし、福祉、地場産業を守る事を最優先に市民にやさしい市政を実現しましょう。

